

通仏教 仏教書・視聴覚作品 カタログ NO. 2

◆ 発行予定の書籍・DVD、新刊作品などをご案内させていただきます。

本企画の特長

- ① 生死の現場にかかわってこられた中野師の生きた内容の法話が構成されています。
- ② その日の檀信徒向けの生老病死に関する法事等での法話のヒントが即座に選び出すことができます。
- ③ 話題から法話をさがすのに便利なように、テーマによる検索索引がつけられています。
- ④ 人生のいろいろな悩みに応える「人生索引」のことがば各項につけられています。
- ⑤ 著名人の戒名が話題と共に掲示され、法話の素材として活用することができます。

こんな説き方があつたのか?!
布教の実践現場から得た話題満載!!

初紹介

予約受付開始

中高年お檀家の方々に訴える

新『生死』の法話365日大事典

6月発刊

568頁

八月 閏月 亡き人の「たましい」をもてなす

田口秋思堂という俳人の句に「新盆や悲しけれどいそごととあります。夫が妻が分かちませんが、新盆でまだ悲しみが新し、いろいろな思いが錯綜している時期です。しかし、お盆になって亡き人をまつ準備をする事で、亡き人に何か出来る嬉しさがあるのです。その気持ちをよく表現していると思います。

お盆の行事は、推古天皇の六〇六年七月十五日に記録があるところからこの頃にはじまったようです。そして「盂蘭盆」という名前は、その〇年後のことのようです。

お盆は亡き人の「霊」を招いてもてなすという、日本人の古代の考え方と、仏教の亡き人を悟りで癒す盂蘭盆の儀式とが結合したお祭りです。

亡き人の「みたま」をお招きする習俗の一つが「キヌワリ」として、盆の土で、先祖祭りの儀式が盛んだったのはイラン辺りだったようで、その辺の仏教徒が「盂蘭盆」の儀式を作ったようです。キヌワリと盆土はイランあたりが原産地ですから、それでお盆にキヌワリと盆土が加わっているのではないかと推定されます。

先祖というものは夏の暑さとみずみずしさとに敬されます。それで先祖はキヌワリを加子に集めてくるという習慣が出来たようです。

もう一つの儀礼に「迎え火」と「送り火」があります。「大文字焼き」などは「送り火」の代表ですが、その時に念仏を唱えて踊ったのが鎌倉時代の「廻上」で、それが盆踊りになりました。亡き人は、あなたが思い出してくれたら、何時でもあなたのそばにいます。しかし、亡き人は「たましい」という象徴となって、思い出と共にやっついて、帰っていくものです。

忙しい日常生活の中で、命のよりどころを温かくもてなしたいものです。

ルビ付

読みに注意する語句にはルビを付し、読み間違いのないようにしています。

詳しい語注

スムーズに読み進めていくために、特に重要な言葉には詳しい語注が付いています。

豊富な話題

法話をダイナミックにする話題が、掲載されています。

【刊行の趣旨】

長年、生死の現場に立ち会ってこられた中野東禅老師の凝縮された素材、法話を三六五日に配って檀信徒、特に中高年の方々の法話のヒントを日々お送りできるように配した大事典です。「いのちの尊さ」「老病死のつらさ」はそれなり分かっていて常に檀家に伝えてはいても「マンネリ化」したらいかに、誰しもが迷うものです。師の長年の布教の実践現場から得た生死の話題は「こんな説き方があつたのか?」と驚かされるヒントが随処に込められており、荒海を行く船の海図法話のチャートブックといってもいいでしょう。

編著 中野東禅

曹洞宗教化研修所講師 主事 駒澤大学講師(非常勤) 大正大学講師(死生学、生命倫理非常勤) 武蔵野大学講師(死生学非常勤) 医療と宗教を考える会・世話人「儀礼文化学会」評議員等歴任。京都市・竜宝寺住職。「ナムの会」副総務。

B5判 並製・カバー装 568頁 定価 18,000円+税 予約特価 15,000円+税

ISBN978-4-88405-677-3

※価格は別紙の「お申し込み用紙」でご確認下さい。特別企画やお申し込み時期により価格が変更になる場合があります。

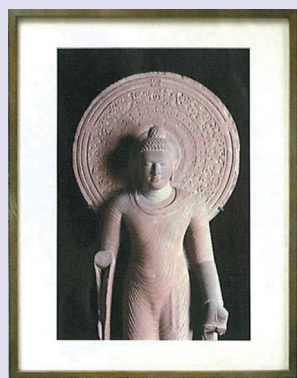
仏教美術

ブッダ・釈尊の計り知れない功德を伝える

仏教美術ハンフレットご希望の方は、お申込欄に「ハンフ希望」とご記入下さい。

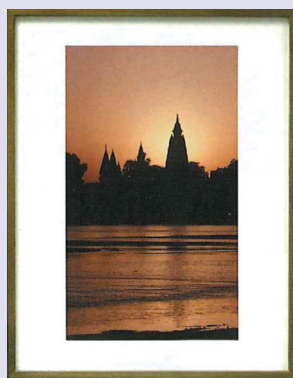
ブッダの旅

ブッダの旅1 丸山勇 オリジナルプリント (額装)



作家のサイン入り

写真① 釈尊像 (マトゥラー出土) 作品本体サイズ 42.0×27.4cm
ニューデリーの南南東約140キロに位置するマトゥラー。釈尊入滅以降500年以上も仏像はつくられなかったが、クシャーン王朝の2世紀頃になるとパキスタンのガンダーラ、インドのマトゥラーでほぼ同時期に仏像制作がはじまったと考えられている。このマトゥラー仏はグプタ時代の5世紀に制作された最高傑作の一つで、現在インド大統領官邸の会議場正面に安置されている。



作家のサイン入り

写真② ブッダガヤーの大塔 作品本体サイズ 42.0×24.4cm
ナイルンジャナー河のほとりにあるブッダガヤーはブッダ成道の地で、中心にある大菩薩寺には高さ52メートルの大塔と、ブッダが悟られた時に座っていた金剛法座があり、仏教では、最高の聖地とされる。大塔の美しいシルエットを映し出す丸山氏の代表的一枚である。

高品質な作品をお求めやすい価格にてご提供いたします。

推薦します

奈良康明 駒澤大学名誉教授



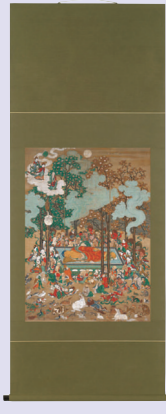
先着30名様
サイン入り著書
プレゼント
丸山勇著『ブッダの旅』
岩波新書
解説：前田専學
(東京大学名誉教授)

額縁仕様:木製 マット 額寸:タテ50.9×ヨコ39.4cm
高画質デジタルプリント 作家署名入り

額布価格 各28,000円+税

*現物の色調と多少異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。 *寺院掲示用テンプレートが付きま。

没後400年記念



原画「仏涅槃図」長谷川等伯筆 1幅 絹本着色 画面法量 縦156.0×111.5cm
制作年 室町時代・永祿11年(1568) 石川・妙成寺藏

釈迦が沙羅双樹の下で涅槃に入る場面、周りには仏弟子のみならず菩薩、天龍鬼畜、猫などの動物たちも集い、釈迦の死を哀しんでいます。釈迦は頭を北側にして西を向いて、右脇を下に横臥する金泥の肉身を朱で縁取られています。この作品は長谷川等伯の信春時代における仏画の中で、最も色感あふれるものといわれています。

筋割二段表装 筋理し 金茶
軸先 黒 桐箱
しぶタウト付 ジクレー複製画
軸寸丈 縦162.0×幅63.6cm
画寸丈 縦 69.7×幅49.8cm

*檀信徒にわかるように「解説」カード立てが付きま。

額布価格 158,000円+税
期間限定 128,000円+税
ご寺院価格

*現物の色調と多少異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。

発行



株式会社 四季社

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-26-16

TEL 03-5995-1221(代) FAX 03-5995-2181
http://www.shikisha.co.jp (または、「四季社」で検索を)



フリーダイヤル

0120-556217

ここにいいな

ロングセラー

僧侶のための

仏教カウンセリング入門

2刷

在庫僅少

仏教精神を生かした
カウンセリングで現代人の心のケアを目指す

友久久雄 龍光大学教員
奈倉道隆 岡山大学国際仏教大学院教授
林 幹男 福岡大学教員 西賢 岐阜聖徳学園大学教員

- 本書の特長
- 本来、仏教者の役割であった死・病気の不安について、具体的実践的なカウンセリングでの対処法を明確に示します。
 - 実際に相談にのれた場面を想定した事例研究で言葉のやりとりを掲載し、その内容を検証しながらポイントを明示します。
 - 仏教カウンセリングの歴史と意義を考察し、その本質はどこにあるのか、今後の位置付けを明確にします。
 - とくに死についての考察に大幅ページ数を割き、僧侶としてどう対応する選択肢があるのかをあきらかにします。
 - 入門書として極力やさしい言葉で表現し、専門用語には注を付します。

B5版 上製 344頁 定価 **12,000円** +税
ISBN978-4-88405-343-5

日本の生死観大全书

思わず引き込まれる生死のドラマ
過去最大！生死の法話素材集！！

監修 立松和平
山折哲雄 著
宮坂宥勝 著

著名な遺書・遺言・
弔辞・追悼文
500データを
完全収録！

- 本書の主なテーマ
- まえがき 立松和平
 - 第1部 歴史人物の遺書・遺言・弔辞の句250
 - データバンク
 - 第2部 死に際の美学 (エピソード)
 - 第3部 日本人の生死観 (論文)
 - 第4部 著名365人の命日カレンダー
 - 物故者別索引
 - あとがき 宮坂宥勝

著名人の弔辞集150
● 暗殺・自殺・処刑
● 特攻隊の遺書
● ガンとの凄絶な戦い

天竺平／源実朝／後醍醐天皇／千利休／豊臣秀吉／山内正重／渡邊華山／近松左衛門／松尾芭蕉／宮本武蔵／与謝蕪村／吉田松陰／小堀遠州／井西鶴／本居宣長／岡倉天心／森鷗外／有島武郎／芥川龍之介／宮沢賢治／芥川夢二／中野実／萩原朔太郎／ほか

神道の生死観／上田賢治
仏陀の生死観／中村元
平家物語の生死観／大野順一
浄土の生死観／五来重悟り
竹村牧男
心の生死観／梅原猛三
サムライの生死観／三島由紀夫
英霊たちの生死観／福島泰樹
終末論と生死観／日野原重明

大津重平／菅原道真／在原業平／源実朝／後醍醐天皇／千利休／豊臣秀吉／山内正重／渡邊華山／近松左衛門／松尾芭蕉／宮本武蔵／与謝蕪村／吉田松陰／小堀遠州／井西鶴／本居宣長／岡倉天心／森鷗外／有島武郎／芥川龍之介／宮沢賢治／芥川夢二／中野実／萩原朔太郎／ほか

「石川 刀はないか」
坂本龍馬

A5判 上製 箱入り 672頁 定価 **8,000円** +税
ISBN978-4-88405-531-8

日本仏教編年大鑑

好評2刷刊行中

日本の仏教を正確に理解するための
基礎的資料

日本仏教の変遷が一目でわかる
八宗総覧の画期的構成

監修 天台宗 大久保良峻
真言宗 山口耕栄
浄土宗 宇高良哲
真宗 千葉乗隆
臨済宗 竹貫元勝
曹洞宗 廣瀬良弘
日蓮宗 渡邊寶陽

凡例
飛鳥時代
奈良時代
平安時代
鎌倉時代
室町時代
安土桃山時代
江戸時代
明治時代
大正時代
昭和時代
現代

主要人名・主要寺院
関連用語解説
索引

B5判 並製カバー装 572頁 定価 **18,000円** +税
ISBN978-4-88405-607-0

傍訳 仏教経典大鑑

原典からすらすら読める
日本仏教の重要経典を選びすく、誰もが原典からすらすら読める(傍訳編集方式)にて「仏教」の原点を眺望

監修 池田勇諦
高橋弘次
中野東禪
藤井正雄
宮坂宥勝
渡辺宝陽

序 大乘仏教は生まれてきたのか
般若心経 (全訳)
金剛經 (全訳)
華嚴經 (抄訳)
維摩經 (抄訳)
法華經 (抄訳)
無量壽經 (抄訳)
観無量壽經 (抄訳)
阿彌陀經 (全訳)
涅槃經 (抄訳)
大般涅槃經 (抄訳)
金剛頂經 (抄訳)

B5判 並製カバー装 800頁 定価 **18,000円** +税
ISBN978-4-88405-654-4

どう説くかシリーズ 各祖師方の基本的な視点を押さえ、そして宗派を超え現代人に仏教をわかりやすく伝える為に！

葬送文化論考

「葬送」をどう説くか

葬送の起源、ブツダはどのように葬られたかを知る！

監修 藤井正雄 (大正大学名誉教授・文学博士)

【内容構成】

- 第一部 日本人の生死観の根柢——藤井正雄
- 第二章 葬送の文化史
- 第三章 葬送の歴史
- 第四章 葬送の文化史
- 第五章 葬送の文化史
- 第六章 葬送の文化史
- 第七章 葬送の文化史
- 第八章 葬送の文化史
- 第九章 葬送の文化史
- 第十章 葬送の文化史
- 第十一章 葬送の文化史
- 第十二章 葬送の文化史
- 第十三章 葬送の文化史
- 第十四章 葬送の文化史
- 第十五章 葬送の文化史
- 第十六章 葬送の文化史
- 第十七章 葬送の文化史
- 第十八章 葬送の文化史
- 第十九章 葬送の文化史
- 第二十章 葬送の文化史
- 第二十一章 葬送の文化史
- 第二十二章 葬送の文化史
- 第二十三章 葬送の文化史
- 第二十四章 葬送の文化史
- 第二十五章 葬送の文化史
- 第二十六章 葬送の文化史
- 第二十七章 葬送の文化史
- 第二十八章 葬送の文化史
- 第二十九章 葬送の文化史
- 第三十章 葬送の文化史
- 第三十一章 葬送の文化史
- 第三十二章 葬送の文化史
- 第三十三章 葬送の文化史
- 第三十四章 葬送の文化史
- 第三十五章 葬送の文化史
- 第三十六章 葬送の文化史
- 第三十七章 葬送の文化史
- 第三十八章 葬送の文化史
- 第三十九章 葬送の文化史
- 第四十章 葬送の文化史
- 第四十一章 葬送の文化史
- 第四十二章 葬送の文化史
- 第四十三章 葬送の文化史
- 第四十四章 葬送の文化史
- 第四十五章 葬送の文化史
- 第四十六章 葬送の文化史
- 第四十七章 葬送の文化史
- 第四十八章 葬送の文化史
- 第四十九章 葬送の文化史
- 第五十章 葬送の文化史
- 第五十一章 葬送の文化史
- 第五十二章 葬送の文化史
- 第五十三章 葬送の文化史
- 第五十四章 葬送の文化史
- 第五十五章 葬送の文化史
- 第五十六章 葬送の文化史
- 第五十七章 葬送の文化史
- 第五十八章 葬送の文化史
- 第五十九章 葬送の文化史
- 第六十章 葬送の文化史
- 第六十一章 葬送の文化史
- 第六十二章 葬送の文化史
- 第六十三章 葬送の文化史
- 第六十四章 葬送の文化史
- 第六十五章 葬送の文化史
- 第六十六章 葬送の文化史
- 第六十七章 葬送の文化史
- 第六十八章 葬送の文化史
- 第六十九章 葬送の文化史
- 第七十章 葬送の文化史
- 第七十一章 葬送の文化史
- 第七十二章 葬送の文化史
- 第七十三章 葬送の文化史
- 第七十四章 葬送の文化史
- 第七十五章 葬送の文化史
- 第七十六章 葬送の文化史
- 第七十七章 葬送の文化史
- 第七十八章 葬送の文化史
- 第七十九章 葬送の文化史
- 第八十章 葬送の文化史
- 第八十一章 葬送の文化史
- 第八十二章 葬送の文化史
- 第八十三章 葬送の文化史
- 第八十四章 葬送の文化史
- 第八十五章 葬送の文化史
- 第八十六章 葬送の文化史
- 第八十七章 葬送の文化史
- 第八十八章 葬送の文化史
- 第八十九章 葬送の文化史
- 第九十章 葬送の文化史
- 第九十一章 葬送の文化史
- 第九十二章 葬送の文化史
- 第九十三章 葬送の文化史
- 第九十四章 葬送の文化史
- 第九十五章 葬送の文化史
- 第九十六章 葬送の文化史
- 第九十七章 葬送の文化史
- 第九十八章 葬送の文化史
- 第九十九章 葬送の文化史
- 第一百章 葬送の文化史

葬送不要論に反論する法話事例も多数掲載！

詳細な記述
ブツダがどう葬送されたかについて、史料を元にした詳細な解説が述べられています。

第二章 ブツダはどのように葬送されたか

原典
重要な史料については、原典を掲載しており、直に触れることができます。

ルビ付読み下し文
ルビを付した読み下し文があり、読み間違いのないようにしています。

現代語訳
迅速に、さらに的確に意味がつかめるように、現代語訳が付いています。

B5判 並製 332頁 定価 **15,000円** +税
ISBN978-4-88405-660-5

身即三身を試論する

開祖ブツダをどう説くか

「より開かれた寺院」になるために
開祖ブツダをより多く語り、
新たな人々との出会いを求めよう

最新刊

豪華執筆陣

- 吹田隆道 野田正彰
- 藤田一照 前田専學
- 生野善應 中野東禪
- 玄侑宗久 山崎龍明
- 兄玉浩憲 渡辺宝陽
- 奈良康明
- 前田専學

豊富な図像
より具体的なイメージで把握できるよう、画像を豊富に配してあります。

詳細な記述
ブツダの生涯を理解する上で重要なエピソードで構成されていて、より深く理解することができます。

ルビ付
読み注意する語句にはルビを付し、読み間違いのないようにしています。

詳しい語注
スムーズに読み進めていくために、特に重要な言葉に詳しい語注が付いています。

論理の迷宮を辿る
ブツダと祖師はどう連続し、断絶しているのか。仏教論理の迷宮である「法身・報身・化身の「三身論」を再考する。久遠実成の釈尊や阿彌陀仏は第四の仏身ではないのか！

B5判 並製 352頁 定価 **15,000円** +税
ISBN978-4-88405-663-6